

令和7年度  
認定看護管理者教育課程

セカンドレベル

募集要項



公益社団法人鳥取県看護協会



## 公益社団法人鳥取県看護協会認定看護管理者教育課程の概要

本教育課程は、公益社団法人日本看護協会認定看護管理者規程に基づき、多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族および地域住民に対して質の高い組織的看護サービスを提供することができる看護管理者の育成を目的としています。

公益社団法人鳥取県看護協会は、平成6年に日本看護協会認定看護管理者教育機関の認定を受け、ファーストレベルの研修を開始し、毎年開催してきました。また、平成21年には、セカンドレベルを開設、平成25年より隔年開催とし継続しています。令和6年12月までにファーストレベルは1435名、セカンドレベルは211名が修了しています。

令和7年度は、ファーストレベル・セカンドレベル2課程の募集を行います。

### 1 教育理念

保健・医療・福祉はもとよりの広い視野から看護ニーズをとらえ、環境の変化に柔軟に対応しヘルスケアサービスを創造し提供できる能力や資質を育てる。

組織の目標を達成できる管理者を育成し、もって地域住民の保健医療福祉に貢献する。

### 2 教育目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

### 3 到達目標

- 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

### 4 教科目、時間数

教科目	時間数
ヘルスケアシステム論Ⅱ	15
組織管理論Ⅱ	30
人材管理Ⅱ	45
資源管理Ⅱ	15
質管理Ⅱ	30
統合演習Ⅱ	45
合 計	180
特別講義等	6

\*統合演習Ⅱについては、2日間(12時間)の施設実習を含みます。

### 5 主催

公益社団法人鳥取県看護協会

### 6 会場(予定)

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 1) 鳥取県看護研修センター(主会場)       | 鳥取市江津 318-1   |
| 2) 鳥取県福祉人材研修センター          | 鳥取市伏野 1729-5  |
| 3) エースパック未来中心(鳥取県立倉吉未来中心) | 倉吉市駄経寺町 212-5 |
| 4) 米子コンベンションセンター          | 米子市末広町 294    |

### 7 開催期間

- 1) 令和7年8月1日(金)～令和7年12月12日(金) 全31日間 (予定)

\*上記期間内に、木・金・土曜日のうち週2日間を基本として開催します。

但し、開催日および開催期間は変更する場合があります。

## 8 授業形態等について

- 1) 集合研修を基本としますが、研修内容等により遠隔授業（Zoomを使用）を用いる場合もあります。
- 2) 感染防止対策等により対面学習が困難と鳥取県看護協会が判断した場合、遠隔授業（現材はZoomを使用）を用いる可能性があります。
- 3) 遠隔授業の際は、Zoomが使用できるパソコン（原則1人1台）を準備していただき、Zoomミーティング研修受講ガイド（当協会ホームページ掲示）に沿って参加してください。  
録画・録音等は禁止です。
- 4) 各種連絡を目的として、受講決定後に研修管理システムマナブルに登録いただきます。

## 9 募集定員 30名

## 10 受講要件

以下 1) ~ 3) の要件をすべて満たしている者

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者、または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位\*に1年以上就いている者 \*副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。

## 11 受講に必要な経費

- 1) 受講料 会員 230,000円 非会員 350,000円  
\*上記受講料には、科目レポート審査料、科目審査料、修了審査料を含みます。  
\*再レポート提出の際は、別途科目レポート再審査料1教科目10,000円が必要です。
- 2) 教材費、参考図書、交通費等は個人負担です。
- 3) 参考図書：看護管理学習テキスト(第1巻～第5巻、別巻の計6冊)

## 12 受講申込方法について

### 1) 受講申込期間

**令和7年4月1日(火)～令和7年4月15日(火)（当日消印有効）4月23日(水)17時 必着**

### 2) 応募書類

- (1) 令和7年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書【様式3】
- (2) 下記書類①②のいずれか一つ  
①ファーストレベル修了証明書の写し：ファーストレベル修了者  
②勤務証明書【様式4】：看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
- (3) 小論文

課題 自部署においてあなたが取り組む必要のある看護管理上の課題について述べなさい

- ①テーマは各自で設定してください。
- ②下記のとおりパソコンで作成してください。
  - ・用紙：A4判用紙（縦長・横書き）1枚
  - ・字数：1,000字～1,200字以内（本文のみ、最後に文字数を記入する）
  - ・書体：MS明朝、文字サイズ：10.5～11、文字数と行数：40文字×30行  
(1行目：テーマ、2行目：施設名・職位・氏名、3行目：空白、4行目～本文)

### 4) 返信用封筒

320円切手を貼付した角型2号封筒（A4サイズの大きさ）を同封し、封筒の表に各自の郵便番号、住所、氏名（様をつける）を記入してください。

### 3) 申込方法

応募書類を一括して、郵送又は持参してください。

### 4) 提出先 〒680-0901 鳥取市江津318-1 公益社団法人鳥取県看護協会 教育部

(注) 封筒左端に朱書きで「セカンドレベル受講申込書在中」と明記してください。

### 1.3 受講者の決定に関すること

#### 1) 受講者の決定方法

以下の選考基準に沿って認定看護管理者教育課程教育運営委員会で決定します。

(1) 受講要件を満たしている。

(2) 小論文による審査において 60 点 (100 点満点) 以上の評定である。

①小論文の評定基準は「別表 1」のとおり。

②定員を超える場合は、評定の高い者から選考する。

#### 2) 選考結果通知

選考の結果は、令和 7 年 5 月中旬に本人に文書で通知します。

(注) 令和 7 年 6 月 1 日(日)を過ぎても、選考結果が届かない場合は、公益社団法人鳥取県看護協会教育部まで問い合わせてください。

#### 3) 受講料の納入

受講料の納入については、受講決定と共に通知します。納入期間内に納入してください。

納入期間：令和 7 年 7 月 1 日(火)～令和 7 年 7 月 11 日(金)

(注) (1) 納入期間は厳守してください。また、納入期限までに納入がない場合は、受講を取り消す場合があります。

(2) 一度納入された受講料は、原則返金いたしません。

別表 1 小論文の評価基準

項目	評価の視点	配点
課題の理解	・小論文の内容は課題にそっている ・論旨が一貫している	30
思考力	・看護管理の視点で論じている ・具体的な事実や経験にもとづき展開している ・現状分析に基づき課題を設定している ・自分の意見を述べている	50
文章能力	・論理的に理解しやすい内容構成になっている ・誤字・脱字がなくタイプミスなどケアレスミスがない ・適切な日本語表現である ・文字数は 1000 字から 1200 字以内である	20
総得点		100

### 1.4 選考結果の開示について

選考結果の個人情報については、下記のとおり口頭による開示請求ができます。

開示を希望する者は、公益社団法人鳥取県看護協会教育局へおいでください。

#### 1) 開示請求者

受講申込をした本人に限ります。

#### 2) 開示請求の方法

本人確認ができる免許証などを持参してください。

#### 3) 開示請求期間

選考結果通知時にお知らせします。

#### 4) 開示情報の内容

小論文総得点及び順位です。

### 1.5 公開講座について

#### 1) 認定看護管理者教育課程教育運営委員会で認めたものについて公開講座とします。

(該当研修・聴講料・申込期間等の詳細はホームページ等参照)

#### 2) 公開講座参加者の単位認定は行いません。

#### 3) 公開講座参加者には、受講者に不利益とならないように受講していただきます。

(グループワークは参加しない。座席は後方とする。講師への質問等は控える等)

(参考) 令和7年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

教科目	単元	教育内容	時間数
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本における社会保障</li> <li>人口構造、疾病構造の変化</li> <li>社会保障費の（財源）構造と推移</li> </ul>	15
	保健医療福祉サービスの現状と 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉サービスの提供内容の実際</li> <li>病院、看護小規模多機能型居宅 介護、訪問看護ステーション等</li> </ul>	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種によるチームケア提供の実際と課題</li> </ul>	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織分析</li> <li>・組織の変革</li> <li>・組織の意思決定</li> </ul>	30
	看護管理における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護管理における倫理的課題</li> <li>・看護管理における倫理的意思決定</li> </ul>	
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人員配置</li> <li>・勤務計画</li> <li>・ワークライフバランスの推進</li> <li>・ストレスマネジメント</li> <li>・タイムマネジメント</li> <li>・労働災害とその対策</li> <li>・労務管理に関する今日的課題</li> <li>・ハラスメント予防策と対応</li> </ul>	45
	多職種チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人的資源の活用</li> <li>・リーダーシップの実際</li> <li>・看護補助者の育成</li> <li>・コンフリクトマネジメント</li> </ul>	
	人材を育てるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア開発支援</li> <li>・人材育成計画</li> </ul>	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医業収支</li> <li>・経営指標の活用</li> <li>・費用対効果</li> <li>・適切な療養環境の整備</li> </ul>	15
	看護管理における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護の評価・改善のための情報活用</li> </ul>	

質 管 理 II	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	30
	安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策	
統 合 演 習 II	演習（33時間）	・自部署の組織分析に基づいた実践 可能な改善計画を立案する。	45
	実習（12時間）	・地域連携を理解するための他施設実習を行う。 (実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)	
計			180

## 応募書類送付先・お問い合わせ先

公益社団法人鳥取県看護協会 教育部  
〒680-0901 鳥取市江津 318-1  
TEL (0857) 29-8100  
FAX (0857) 29-8102  
E-mail [nintei@tottori-kangokyokai.or.jp](mailto:nintei@tottori-kangokyokai.or.jp)

# 応募書類一覧

## 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

- 1 受講申込書【様式3】
- 2 受講要件を証明する書類（下記書類①②のいづれか一つ）
  - ①ファーストレベル修了証明書の写し  
(ファーストレベル修了者)
  - ②勤務証明書【様式4】  
(看護部長相当の職位、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者)  
\*副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。
- 3 小論文
- 4 返信用封筒（320円切手を貼付する）

- ※ 受講申込書【様式3】及び勤務証明書【様式4】は、鳥取県看護協会ホームページよりダウンロードしてご記入ください  
URL <http://www.tottori-kangokyokai.or.jp/>

## 【様式 3】

※受付番号

※受講番号

## 令和7年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書

西暦 年 月 日

フリガナ	
氏名	

## 1. 所属組織（施設）

フリガナ	
施設名	
施設住所	〒 一
TEL	( )

## 2. 自宅住所

自宅住所	〒 一
TEL	( )
携帯電話	( )

## 3. 受講要件

受講要件 (該当するもの全てに○印と、実務経験年数を明記)	( )	日本国の看護師免許を有している
	( )	看護師免許を取得後、実務経験年数が通算5年以上ある
	実務経験年数 ( 年 か月 )	
	( )	認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している
	( )	看護部長相当の職位にある
	( )	副看護部長相当の職位に1年以上就いている

\*副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。

## 4. 日本看護協会加入状況

該当の番号に○印をつけてください。会員・非会員の有無は選考に影響しません。

1. 会員

2. 入会手続き中

3. 非会員

## 【記入上の注意】

- ※印の枠内には記入しないでください。
- 枠内に正確に記載してください。記入漏れなどの不備があると無効となる場合があります。
- 施設名は略さず、正式名称を記入してください。
- 実務経験年数は、令和7年3月31日を基準としてください。  
(注) 実務経験年数は、保健師・助産師・看護師の経験年数を記入して下さい。(准看護師の経験年数は、除いてください。)

## 【個人情報の取り扱いについて】

「受講申込書」の個人情報は、受講採否と研修会に伴う書類作成および発送、連絡以外には使用しません。この利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱う場合は、本人の同意を得た上で取り扱います。

(公益社団法人鳥取県看護協会)

【様式4】

## 勤務証明書

西暦 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

### 1. 在職期間

上記の者は当施設において、以下のとおり勤務していることを証明します。

西暦

年 \_\_\_\_ 月より

\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月まで 通算 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月間

### 2. 職位

上記の者は当施設において、以下の職位であることを証明します。

西暦

年 \_\_\_\_ 月より

\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月まで 職位 \_\_\_\_\_

施設名：

所在地：

施設長名：

印

備考1：セカンドレベル受講要件「看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者」のみ提出。

\*副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。

備考2：在職期間：現在就業している場合は、記入日までの期間を記入する。



令和7年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル募集要項



公益社団法人 鳥取県看護協会

郵便番号：680-0901

住 所：鳥取県鳥取市江津 318-1

T E L : 0857-29-8100

F A X : 0857-29-8102

印刷・製本 公益社団法人鳥取県看護協会

令和6年12月